

国連合唱団が 世界の歌披露

広島で平和コンサート

世界の恒久平和と未来への希望を願う「国連合唱団平和と希望のコンサート」(朝日新聞社など後援)が6日夜、広島市中区加古町のJMSアステールプラザ



各国の民族衣装を着て歌声を響かせる国連合唱団

|| 広島市中区加古町

であった。国連職員や広島
の合唱団らの歌声に約80
0人の聴衆が聴き入った。

国連合唱団は1947年
に国連職員有志で結成され
た。国連本部のあるニュー
ヨークを拠点とし、文化の
力による平和の創造を目指
して、世界各地で歌ってい
る。今回は国連創立70年と
被爆70年として、多国籍の
職員20人以上が来日した。

この日、国連合唱団は平
和記念式典に出席し、「ひ
ろしま平和の歌」の合唱に
加わった。夜のコンサート
では、民族衣装に身を包
み、一人ずつ自己紹介をし
ながらステージに登場。世
界各国の曲を披露した。歌
手の加藤登紀子さんとも
に、「はだしのゲン」の作
者、故・中沢啓治さんの詩
に曲をつけた「広島 愛の
川」を歌った。(根津弥)